

新居浜駅周辺地区(第 期)

(愛媛県新居浜市)

計 画 期 間 平成 24 年度 ~ 26 年度
 面 積 53ha
 交付対象事業費 6,869 百万円
 市人口 121,211 人

ポイント

駅周辺の核施設とした整備した総合文化施設（あかがねミュージアム）を中心に賑わいと出会いの創出が図られ、市の玄関口にふさわしい駅周辺に生まれ変わった。

目 標

市の玄関口として様々な人の出会いを演出しつつ、地域資源を生かしたうおいと賑わいに満ちたまちづくり

地区概要

JR 新居浜駅を中心に、南北自由通路、駐輪場等の交通施設の整備による交通結節点機能の強化と、総合文化施設の整備による教育文化機能、観光交流機能の充実を図る。

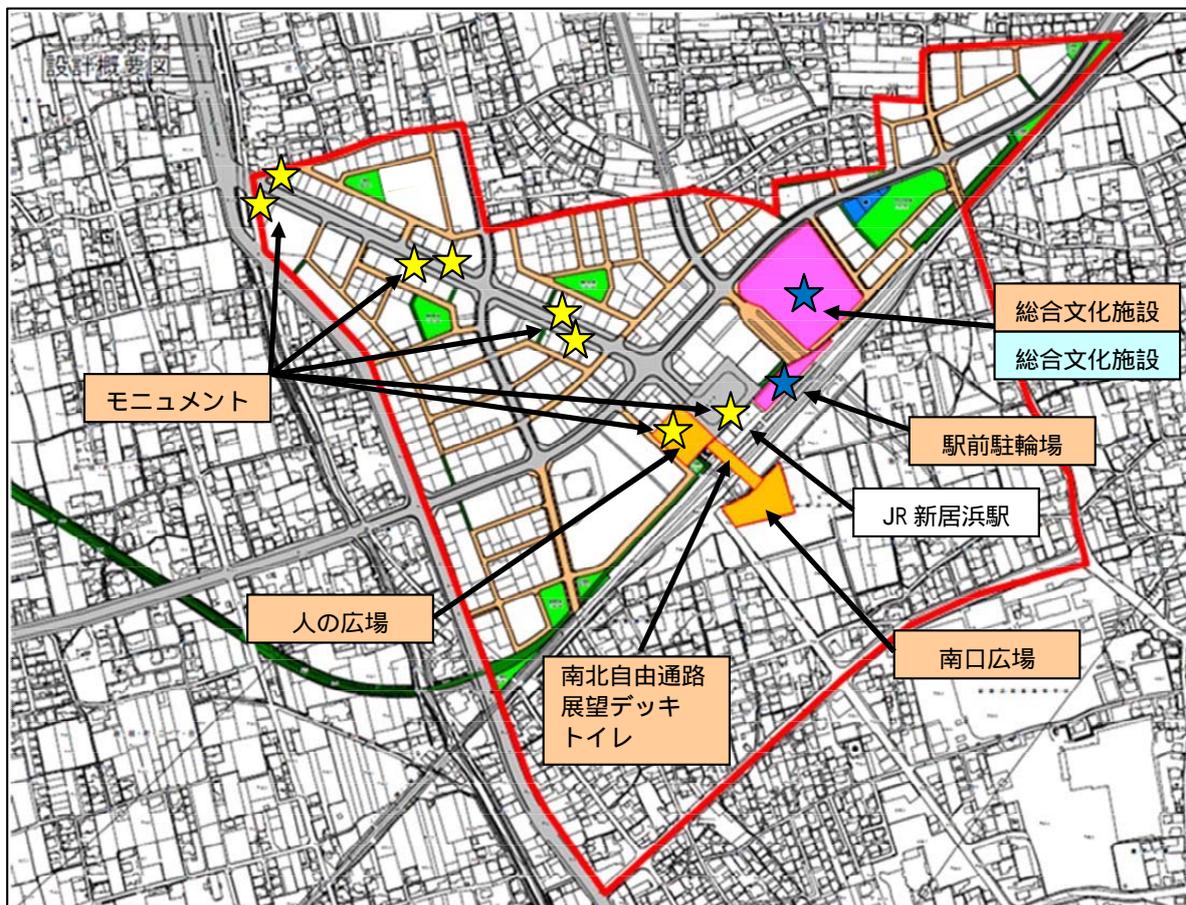
指 標

駅周辺に多くの人を訪れ、賑わいと出会いの場の創出と駅南北の交通施設の整備改善により、便利で移動しやすいまちづくりを図ることを目標とした。

交流人口(人/年)	2,231,246 (H22)	→	2,500,000 (H28)
駅周辺満足度(%)	39 (H23)	→	50 (H28)
駅南側から北側までの車いすでのアクセス時間(分)	15 (H23)	→	2.5 (H28)

事業内容

- 基幹事業 (6,604 百万円) 道路(地方都市リノベーション事業)>新居浜駅南北自由通路、地域生活基盤施設(地方都市リノベーション事業)>人の広場・南口広場・駅前駐輪場・南北自由通路展望デッキ、高質空間形成施設(地方都市リノベーション事業)>モニュメント・トイレ、高次都市施設(地方都市リノベーション事業)、地方都市リノベーション推進施設>総合文化施設
- 提案事業 (265 百万円) 地域創造支援事業 (総合文化施設)



地区の現況と課題

本市のまちづくりは臨海部を中心に進められ、臨海部から離れたJR新居浜駅周辺は、市街地の中心部にあり交通・物流の重要な拠点でありながら、都市基盤整備が遅れ、寂れた印象があり、駅利用者の利便性が悪かった。

そのため、市民や来訪者が市の玄関口として魅力的に感じるよう、うるおいと賑わいのあるまちづくりを進めていくとともに、駅南北の交通施設等の整備改善により、駅周辺において快適な移動ができるよう改善する必要があった。

提案事業の特徴

総合文化施設(あかがねミュージアム)の整備

新居浜駅周辺整備の核施設として建設され、本市の新たな文化の創造・発信の拠点となっている。

まちづくりの効果、持続的取り組み

まちづくりの効果

南北自由通路の整備により、駅北、駅南地区の快適な移動が実現した。また、総合文化施設(あかがねミュージアム)は、オープン以来、予想を上回る来館者数があり、駅北の大街区では大型の商業施設やホテルが誘致されるなど、駅周辺の賑わいが大幅に向上している。

持続的な取り組み

当初想定していた駅前広場内の「人の広場」の利用が十分ではない。

そのため、関係団体と話し合いを進め試験的に利用するなど利用促進を図っている。人の広場の活用は、駅周辺の賑わい創出の鍵となることから、イベント等で定期的に利用していただけるよう働きかけていきたい。

新居浜市 石川 勝行市長のコメント

このたび、新居浜駅前土地区画整理事業から始まった新居浜駅周辺の整備も、都市再生整備計画事業(第Ⅱ期)により、予定していた施設を全て完成することができました。

これまでの道のりは平坦なものではありませんでしたが、地権者の皆様をはじめ関係者の皆様のご協力に支えられ、本市の積年の課題であったJR新居浜駅周辺は、整備前の寂れた印象はなくなり、市の玄関口にふさわしい場所に生まれ変わりました。

今後も、市民や来訪者の方々からご好評いただけるよう、駅周辺の核施設である「あかがねミュージアム」を中心に、魅力的で賑わいのあるまちづくりを進めて参りたいと考えております。

新居浜駅前地区まちづくり協議会 会長 加藤 勝見氏のコメント

新居浜駅前地区まちづくり協議会の委員として携わった駅周辺のまちづくりもようやく完成しました。

振り返ってみると、市職員が業務にあたった現地事務所の灯りが、毎夜遅くまで消えなかったことが思い出されます。

そのような市職員のまちづくりに対する熱心さに応える形で、行政と住民が一体となって取り組み、今日の成果を得たものと思います。

駅周辺も見違えるほどきれいになり、子や孫に自慢できる場所となりましたが、まちづくりは、これで終わりではなく、今後も多くの人が集い、にぎわいにあふれた地区となるようお手伝いしていきたいと思います。

新居浜駅前広場等整備検討委員会 副委員長 佐々木 世希氏のコメント

新居浜駅前広場等整備検討委員会で議論した南北自由通路等の駅周辺の施設整備がようやく完成しました。

委員会では、整備方針や配置計画、景観デザイン等について検討しましたが、使いやすく、グレードアップした施設ができたと思います。

駅は「出会いの場」であり、にぎわいを考えなければなりません。

これからも今回整備した施設を有効に活用して、市民や来訪者から喜ばれる駅にしていきたいと思います。

総合文化施設(あかがねミュージアム)

駅周辺整備の核施設であり、本市の新たな文化の創造・発信の拠点



南北自由通路

駅南北市街地の一体化と利便性が向上



人の広場

人の広場でのイベント状況(新居浜太鼓台)



モニュメント

別子銅山の歴史と文化を感じることができる

駅前広場モニュメント



シンボルロードモニュメント

